

ふれあい つつしん

No.146

2024.6.28



社会福祉法人
板柳町社会福祉協議会



新聞で簡単な袋作り

～令和6年度ふれあいデイ

～

令和6年度板柳町社会福祉協議会 社 協 会 員 募 集

本会の事業推進について、日頃より地域住民の皆様方には、格別のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度も、多くの方々に板柳町の地域福祉への参加と協力を得るため、会員の募集を行いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

会員種別 普通会員 500円／1口
特別会員 1,000円／1口

今年度も皆様のご協力を宜しくお願い致します

【板柳町買い物等送迎サービスモデル事業】 買い物等送迎サービス「ふれあい号」のご案内

板柳町社会福祉協議会では65歳以上の方を対象に買い物等の送迎サービスを実施しています。このサービスは、免許証を返納した方や、日中家族が仕事などで不在にしているなど、買い物や温泉などに自由に行けない方を対象とし、ご自身で買い物などを楽しんでいただくことを目的に実施します。

利用対象者

○館野越・滝井・四ツ谷・上常海橋・下常海橋・夕顔関・沖五林平・石野・野中町内会にお住いの65歳以上の方
※介助を必要とする方はご利用いただけませんのでご了承ください。

利用内容

○週1回程度（前の月に運行予定カレンダーを送付します）
○利用料は無料です。
○停留所以外の立ち寄りはありません。

利用内容

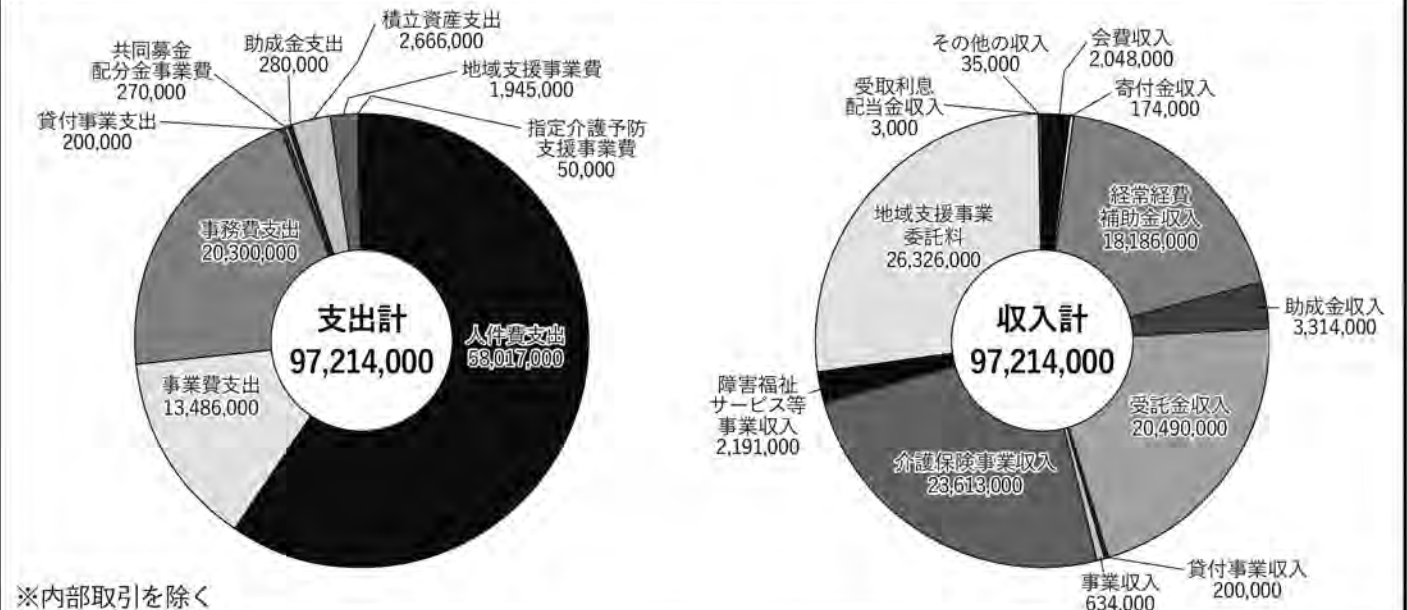
○事前に利用登録が必要となりますので、お気軽にお問い合わせください。
○利用される3日前までに予約が必要となります。

※モデル事業のため、対象の町内を限定しておりますのでご了承ください。
モデル期間は令和7年3月31日までです。

お気軽にお問い合わせください

令和6年度 資金収支予算書

(単位:円)



令和6年度 事業計画

《基本理念》 「ともに支えあい、誰もが安心して、自分らしく健やかに暮らせる地域づくり」の実現

《基本方針》

新型コロナウイルス感染症拡大以降、生活課題は以前に増して多様化・複雑化しており、これまでの枠組みでは対応が困難なケースに対して多様な分野との連携による対応が求められています。国においては、地域共生社会の実現に向けて地域住民の支援ニーズに対応するため、包括的支援体制の整備のほか、生活困窮者への支援、障がい者支援等を推進することとしています。

このような情勢を踏まえ本会は、地域福祉を推進する中核的団体として、関係機関や地域組織、団体とともに、持続可能な地域社会の創造に向けて、基本理念である「ともに支えあい、誰もが安心して、自分らしく健やかに暮らせる地域づくり」を着実に進めてまいります。

地域福祉活動においては、地域住民のつながりを維持するため、住民の交流や生活課題の解決について、ほのぼののコミュニティ21推進事業によるボランティアの協力や育成を進めながら取り組んでまいります。

生活支援活動については、生活福祉資金や日常生活自立支援事業、権利擁護事業等により、行政や関係機関等と連携して相談支援活動など、より一層の充実を図ってまいります。

介護保険事業については、新型コロナウイルス感染症が沈静化しつつあるとはいえ先が見えないなか、感染防止対策と並行し経営に工夫を求められる状況が予想されますが、要介護等高齢者にとって不可欠な介護サービスを提供し、地域で自立した生活を続けられるよう、体制づくりに努めてまいります。また、介護職員の人材確保及びその定着を図り、社会福祉協議会の特色を活かした利用者本位の介護サービスの提供を実施してまいります。

また、社会福祉協議会は日ごろから地域福祉の推進役として地域住民・各種団体とともに連携し、小地域から全国に至るネットワークを活用できる社会的立場にあることから、災害の予防・対策についても持てる能力を発揮し、支援を実施します。

以上の基本方針を具体化するため、次の5項目の重要項目を掲げ、効果的な展開を図ります。

《重点項目》

- 1、地域福祉活動の推進
- 2、生活支援・権利擁護の推進
- 3、介護保険事業の推進
- 4、福祉・介護人材の確保
- 5、災害への対応

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」による被害を受けた地域では、地元の社会福祉協議会が主体となり災害ボランティアセンターが設置されています。災害ボランティアセンターでは、災害により生活上の困りごと（ニーズ）を抱えた方からの相談をお聞きするとともに、被災者・被災地の力になりたいという思いを持ったボランティアを受け入れ、ニーズ解決に向けてボランティア活動を調整（マッチング）しています。派遣職員的主要役割として、災害VCに寄せられるニーズの聞き取りやニーズに基づく現地調査、ボランティアへのオリエンテーション、マッチング等が挙げられます。

4月5日から4月11日（移動日含む）、志賀町災害ボランティアセンターの応援に行ってきました。志賀町では最大震度7を記録し、津波が4.2メートルに達するなど甚大な被害を受けました。

これまで何度か災害ボランティアセンターの応援に行きましたが、今回とても印象が強かったのが、ICT化です。当日の受付はQRコードを読み込むことで行われます。現地調査はタブレットで行われ、撮影した写真等は本部にいてもリアルタイムで見ることができました。ボランティアの方が訪問する際の地図もQRコードで読み込むというものでした。ボランティア活動をされる方々にはFacebookやInstagramなどで情報発信されてました。

しかし被災地では高齢化率がとても高いので、ローラー作戦やロコミでニーズを拾ってくる作業が不可欠です。志賀町の災害ボランティアセンターでは4月6日よりローラー作戦が開始されました。私も1日だけローラー作戦に参加しましたが、「まだまだ私より大変な人たちがいるので、その人たちを差しおいてボランティアの人を頼めない」と言った声が多く聞かれました。

黒瓦の屋根と下見板張りの伝統的な住居が多いのも印象的です。瓦や土壁、灯籠などの石材が災害ごみとして能登ならではの風景を感じました。

板柳町においてもいつどんな災害が起こるかわかりません。災害について備えるとともに、実際に災害が起きた際に迅速な対応ができるように、「つながり」を大事にしていきたいものです。



ローラー作戦の様子

同じクールで応援に入った、
香川県・愛媛県・岩手県・青森県の社協職員

災害ボランティアセンター応援報告（能登半島地震）

係長 竹浪大輔

板柳町身体障害者福祉会

板柳町身体障害者福祉会では、5月17日に定期総会を開きました。

総会では、会を活性化するために「どうすればよいのか？」という話し合いがもたれ、現在の会員数の維持に加えて、新会員の加入促進が急務であるとの意見が多数あがりました。

総会の後は「懇親会」を開催し、歌って踊って大盛り上がりの楽しいひとときを過ごしました。

板柳町身体障害者福祉会では、様々な活動をしています。興味のある方は、ぜひ入会しませんか？



な か ま 募 集

あなたの少しの時間をみんなと共有しませんか？
詳しくは 板柳町社会福祉協議会72-1161まで



板柳町母子寡婦福祉会

板柳町母子寡婦福祉会は、ひとりで子育てをし、ひとりで生活を支えている方々が、互いに助け合い、励まし合いながら、ひとり親家庭・寡婦の福祉のために様々な活動をしている団体です。

4月30日に定期総会が開かれ、会員の高齢化により、会員数が減少していることが課題としてあげられました。

総会前には生憎の雨でしたが、バスの中から桜や菜の花を見学し、「きれいだなあ」「いいなあ」と喜びの声が聞こえていました。

板柳町母子寡婦福祉会では新規会員を大募集しています。お子様連れの参加、大歓迎です！



～ふれあいデイ・ふれあい昼食会での1コマ～



お誕生日会



相撲勝負

善意の窓

- 板柳町建築組合 組合長 藤田友和
..... 5,000円
- 青い森信用金庫 板柳出張所 信友会
会長 外川輝和..... 20,000円
- 板柳町婦人会..... 10,448円
- BAFORA会..... 11,062円
- 野宮医院 子安観音菩薩... 4,254円
- 野宮医院 鎮魂地藏菩薩... 5,223円
- 匿名3件..... 8,674円
(敬称略受付順)



板柳町建築組合 藤田友和会長(左) 青い森信用金庫 板柳出張所 信友会 外川輝和会長(中)

令和6年度 献血年間スケジュール

- 6/12(水)・青い森信用金庫 板柳出張所
10:00~12:00、13:30~16:00
- 9/ 5(木)・(有)外川農機商会
10:00~12:00
・社会福祉法人鶴住会
13:30~16:00
- 12/13(金)・板柳町役場
10:00~12:00、13:15~16:00
- 3/11(火)・板柳町公民館
10:00~12:00、13:15~16:00

「**献血**」は命をつなぐボランティア
皆様のご協力をお願いいたします

ふれあい相談所開設中

板柳町社会福祉協議会では、毎月第2火曜日に「ふれあい相談所」を開設しております。「どこに相談していいのかわからない」「こんなことで相談に行ってもいいの？」と悩まず、お気軽にお越しください。ふれあい相談員が相談に応じます。相談の内容によっては関係機関を紹介しています。

- 開設日・・・毎月第2火曜日
- 時 間・・・10:00～15:00
(12:00～13:00は休憩)
- 予 約・・・不要
- 相 談・・・無料
- 場 所・・・板柳町公民館

今回紹介する社協職員は、事務局の福岡さんです。福岡さんは5月1日付けで採用され、事務局に配属されています。

氏名：福岡 美紀子
役職：パート
趣味：定年後は、地味に神社仏閣を見て歩きたいです。
一言：永らく児童福祉に携わっていましたが、これからは町民の皆様と交流を深めながら、板柳町の福祉支援のお力になりたいと思います。よろしくお願いいたします。



お詫び

前号 No.145 にて誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

- ・令和5年度 赤い羽根共同募金運動実績額
学校募金 (訂正前)46,613円→(訂正後)40,061円 募金合計2,119,599円
- ・善意の窓 (訂正前)板柳地区校正保護女性会→(訂正後)板柳地区更生保護女性会



社会福祉法人 板柳町社会福祉協議会

〒038-3661 北津軽郡板柳町大字福野田字実田11の7 TEL(0172)72-1161 FAX(0172)72-1170
ホームページ: <http://www.itayanagishakyo.or.jp> 印刷: (株)久保田印刷 TEL 0172-72-1212/FAX 0172-72-1213